



小久保 照枝 議員

公明党

問 特別教室・給食室にエアコンを

答 4年度内設置をめざす

問 今年度予算に計上されなかった理由は、

答 (総務部長) 国の補助金を受けて設置したエアコンを、10年未満で廃棄する場合、補助金の返還があるため。

問 年度内の補正が決まったが、どのような判断があったのか。

答 (教育部長) 小規模小学校再編の一定の方向性が付き、国庫交付金の目途がついたため。

問 小中学校再編後のエアコンは、

答 学校再編に伴い生じる整備後10年未満の空調は、他校の特別教室に再配置を行い有効活用する。

問 市長総括を。

答 (市長) 空調整備を行う事によって、食の安全・安心、調理員のより良い労働環境の確保、子どもたちにとっても、より良い学びの場となるようにしていく。



問 分かりやすい
高齢者支援を!

答 同等の権利を
享受できる社会に

○介護予防・日常生活支援総合事業について以下を問う。

問 基本チェックリストを行った後、利用者にもっと分かりやすく伝えるべきでは。

答 (健康福祉部長) 今後、口頭説明以外にまとめたチラシを作成し対応。

問 高額介護サービス費申請時効後、払い戻しがなかった件数と金額は。

答 平成30年度、20人の被保険者で110件、約90万円。

令和元年度、18人の被保険者で108件、約87万円。

問 分かりやすく記載すべきでは。

答 お知らせ文書に分かりやすく表示するよう改善。

問 見守りサポート事業で、賠償責任保険や見守りシールを導入できないか。

答 あんしん見守りシール事業は令和3年度試行導入。



問 男性トイレにサニタリーボックス設置の考えは。

答 十四山総合福祉センター内未設置の障がい者用トイレに設置。

問 市長総括を。

答 (市長) 高齢者支援や各種事業等において、高齢者への配慮や市民目線の分かりやすい案内などが重要。